



# 岩江中だより

第 9 号  
 発行日：平成28年 7 月 7 日  
 発行：三春町立岩江中学校  
 電話：0247-62-8290  
 FAX：0247-62-8380  
 E-mail:iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

## 【小学校と中学校が連携し、子どもたちの確かな自己実現をめざします！】

6月24日（金）に、本年度第1回目の『小・中連携会議』が、岩江中学校を会場に開催されました。岩江小学校と岩江中学校が連携し、9ヶ年の長いスパンで、子どもたちの健全育成を図っていくという取り組みで、小学校の先生方に中学校の授業をご覧いただいた後、食堂を会場に、『学習習慣』、『生徒指導』、『特別支援』の3つの分科会に分かれて、生徒指導面を中心に、児童・生徒のよりよい自己実現のためという視点で話し合いがもたれました。

今回の小・中の連携会議で話し合われた内容は、今後の岩江小学校と岩江中学校の指導の中に生かされ、秋の第2回目の『小・中連携会議』の際には、岩江小学校を会場に、6月に話し合われた結果を生かした指導が小学校でどのように取り込まれ、その結果がどうであったかについて公開される予定です。



## 【田村支部代表として！～陸上、卓球、水泳が県大会へ～】

7月1日（金）には、県の中体連大会に参加する選手の激励会が行われました。本校からは、陸上、卓球個人、水泳競技に各1名ずつの選手が、田村支部・県中地区代表として出場することになりました。

7月6日（水）には、その先陣をきって、あづま総合運動公園・とうほうみんなのスタジアムを会場に、県陸上大会が開催され、1500メートル走に本校から村上さんが出場し、懸命の走りの結果、見事、県のファイナリストとなりました。



## 【『自立橋』が完成しました！～菅野さん、ありがとうございました。～】

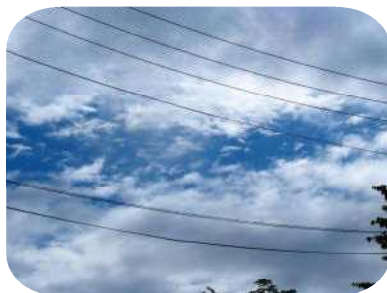
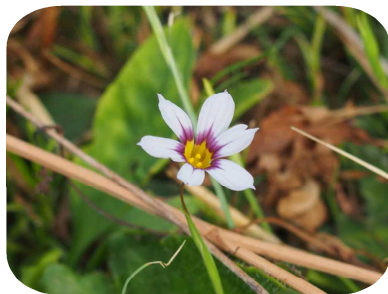
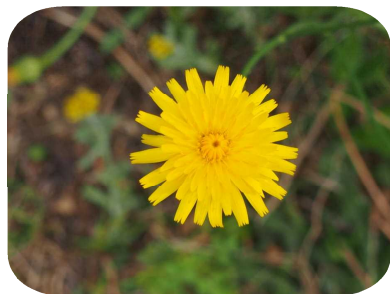
本校テニスコート側から四季公園への入り口に、『自立橋』があります。長年、子どもたちのランニングコースを支えてくれていた橋でしたが、この度、前作業員の菅野さんのご尽力で、完成の運びとなりました。しっかり土が敷き詰められ、安全にランニングに取り組むことができるようになりました。今後、しっかり管理してまいります。



## 【きれいな花、整ったロッカー、安全な登下校、駅伝部のがんばり、豊かな自然、何気ない、日々の積み重ねを大切にしています！】

毎朝、横断歩道に立っていると、たくさんの地域の方々にお会いします。車で行き交うみなさん、健康のため散歩を日課としている方々、班長を先頭に集団登校する小学生、朝が苦手な中学生、横断歩道のだいぶ手前から中学生を渡してくれるためパッシングする運転者さん、給食の食材を毎日運んでくれる業者の方々、みなさん、それぞれの生活に真摯に向き合いながら、道行く中学生にも配慮いただく。空には旋回する猛禽類、田んぼにはえさをついばむ青い鳥、生きるために一生懸命です。そんな何気ない毎日が日々繰り返されています。

目を校内に転じると、横断歩道で黄色い旗を振る先生、道の辺や花壇の中の美しい花々、3年生女子ホームベースの見事に整ったロッカー、必死に駅伝練習に取り組む子どもたち、みんな一生懸命生き、活動しています。そんな何気ない毎日、日々のがんばりを大切にしていきます。



## 【毎日、おいしい給食を作り続けていただき、ありがとうございます！】

先日、朝の校舎巡回コースの最後に、調理室をのぞきました。ボールやかごの中には、たくさんの食材がのっていました。これから調理員さんたちの魔法の手で、おいしい給食に仕上げられます。アレルギーや異物混入に万全の注意を払いながらも、子どもたちの口に合う素敵な味付けにしてくださいませ。給食献立委員会という会議を開催し、栄養のバランスを考え、310円という限られた単価のもと、さまざまな工夫をして提供される給食です。

心身を育む食物のよりよい食べ方、食べられることに対する感謝の心、自他を育てる自らの郷土に対する愛情などについて学ぶ、いわゆる『食育』は、国においても県においても重要視されている教育です。『食べる力』『感謝の心』『郷土愛』の育成をめざす大切な活動です。

